

報道関係者各位

2013年5月8日

アットホーム株式会社

**トレンド調査** — 働く母親に聞いた『子育てと住まいに関するアンケート調査』 —

## 働く母親の住まい選び、近くにあったらうれしいのは 1位「保育所」、2位「勤務先」、3位「自分の実家」

### 全国で約4割、首都圏では過半数が「保育所探しに苦労」 6割以上が「夫の実家」は「近くなくていい」

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役:松村 文衛)は、“いつかは住宅を購入したい”と考えている、全国の20~40代の働く母親375名を対象に、『子育てと住まいに関するアンケート調査』を実施いたしました。その結果をご案内いたします。

#### <主な調査結果>

##### ◆住まい選びの際に、近くにあったらうれしいもの1位「保育所」46.7%

2位は「自分の勤務先」で41.3%、3位が「自分の実家」で38.4%という結果でした。働く母親は、通勤時間の短さや親の助けなど、子育てをしながら働くうえで便利な環境を望んでいるようです。

##### ◆保育所探しに「苦労した、あるいは今苦労している」人は40.5%、首都圏では50.5%と過半数

##### ◆今後住まいを購入する際は、「入所できる保育所の有無を考慮する」61.6%

現在の住まいは「入所できる保育所の有無を考慮した」人が31.7%だったのに対し、今後住まいを購入する際は「考慮する」と答えた人が61.6%にのびりました。

##### ◆自分の実家との理想の距離は「近居(近隣居住)」73.3%、夫の実家とは「近くなくてよい」62.9%

自分の実家との理想の距離は「近居」が7割以上で、「近居」と回答した人の理想の所要時間は平均で徒歩12.3分でした。一方、夫の実家は「近くなくてよい」が6割以上。仕事などで困ったときに、自分の実家には預けやすいが、夫の実家には預けにくいという意識の表れでしょうか。

##### ◆実際に「住まい探し中」の人は43.2%、3人に1人は「今は買い時だと思う」

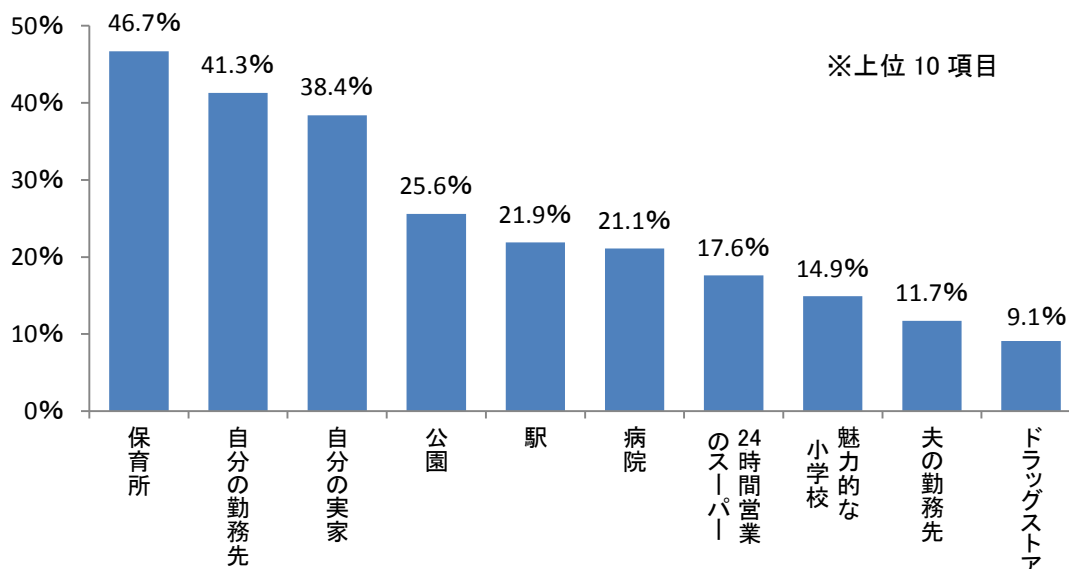
#### <調査概要>

- ◆対象／小学生未満の子どもをもち(妊娠中含む)、現在は持ち家ではないが、いつかは住宅を購入したいと考えている、全国の20~40代の働く母親。計375名。
- ◆調査方法／インターネットリサーチ
- ◆調査期間／2013年4月12日(金)~4月16日(火)

## <調査結果>

### ■ 住まい選びをする際、近くにあったらうれしいもの、1位「保育所」。

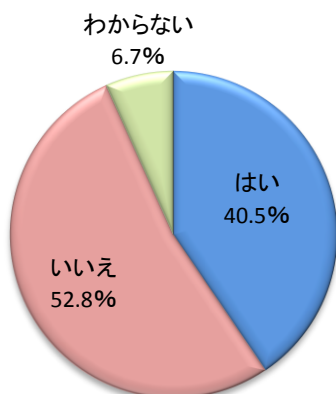
Q. 住まい選びをする際、近くにあったらうれしいものを教えてください。(対象:375名、3つまで選択可)



住まい選びをする際に近くにあったらうれしいものは、「保育所」(46.7%)が1位でした。以下「自分の勤務先」(41.3%)、「自分の実家」(38.4%)と続き、この上位3項目の回答率が高くなっています。働く母親は、通勤時間や親の助けなど、子育てをしながら働くうえで便利な環境を望んでいるようです。

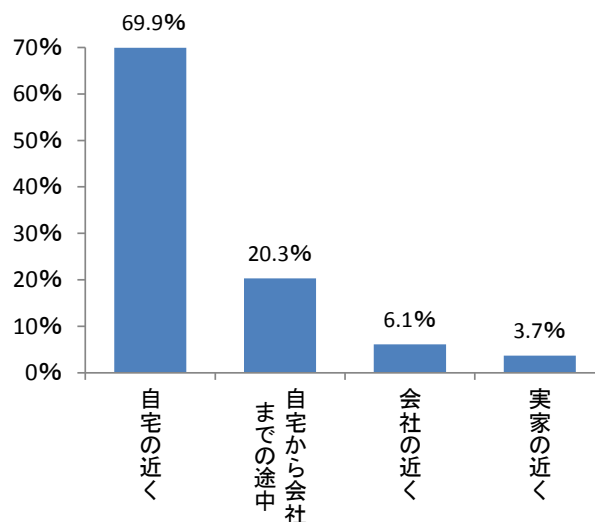
### ■ 保育所探しに「苦労した/している」人は約4割で、首都圏では過半数。

Q. 保育所探しに苦労しましたか？あるいは、今苦労していますか？ (対象:375名)



首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)在住 105 人の場合、「はい」50.5%、「いいえ」43.8%、「わからない」5.7%

Q. 子どもを預けるとしたら、どこの保育施設が理想ですか？ (対象:375名)

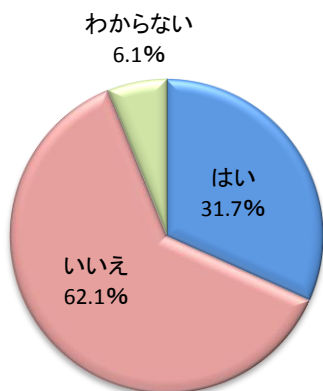


保育所探しに「苦労した」あるいは「今苦労している」人は 40.5%で、なかでも首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉)では 50.5%と過半数にのぼりました。また、子どもを預けるのに理想的な保育施設の場所は「自宅の近く」(69.9%)が圧倒的に多く、通勤前と仕事帰りの送り迎えには自宅の近くの保育施設が一番便利だと考えているようですが、待機児童の多さが特に深刻な問題になっている首都圏では厳しい状況がうかがえます。

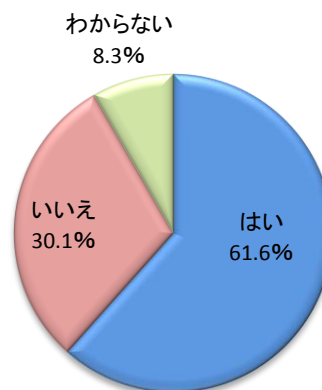
■ 今後住宅購入の際は、6割以上が「入所できる保育所の有無を考慮する」。

Q. 現在の住まい探しの際、入所できる保育所の有無を考慮しましたか。  
また、今後住まいを購入の際は考慮しますか？（対象：375名）

【現在の住まい探しの際】



【今後の住まい購入の際】

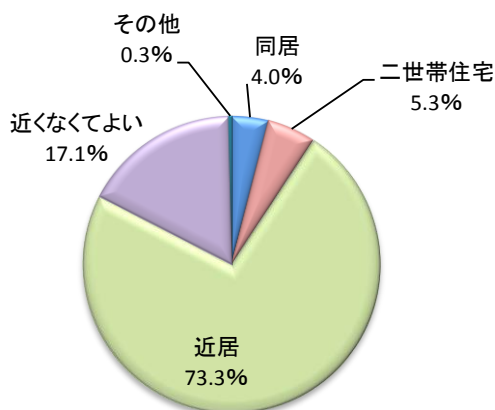


現在の住まいを探した際に、入所できる保育所の有無について「考慮していない」人が62.1%と6割以上。これは現在の住まいに引っ越したタイミングが、「結婚前」(27.5%)、「子どもが生まれる前」(41.3%)だった人が多いからだと考えられます。今後住まいを購入する際には、「考慮する」が61.6%にのびました。実際に子どもができたり、子育てと仕事を両立してみて、保育所の重要性に気付いたようです。

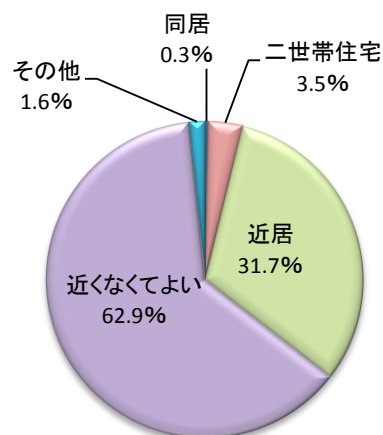
■ 実家との理想の距離、自分の実家は「近居」7割超、夫の実家は「近なくてよい」6割超。

Q. 自分の実家と夫の実家、それぞれ理想の距離を教えてください。（対象：375名）

【自分の実家】



【夫の実家】

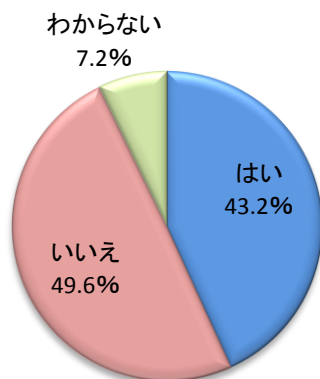


「近居」と回答した人の  
自分の実家までの理想の時間 平均 徒歩 12.3分

実家までの理想の距離について、自分の実家は「近居(近隣居住)」が73.3%と7割を超えました。ちなみに、「近居」というのはどのくらいの距離を想定しているのか、「近居」と答えた人に理想の所要時間を聞いたところ、平均で徒歩12.3分という結果でした。一方で、夫の実家は「近居」は約3割に減り、「近なくてよい」が62.9%と6割を超えました。仕事などで困ったときに、自分の実家には預けやすいが、夫の実家には預けにくいという意識の表れでしょうか。

■ 約半数の人は、「勤務先に子育て支援制度がない」。

Q. 勤務先に時間短縮勤務や在宅勤務、保育施設などの子育て支援制度はありますか？（対象:375名）

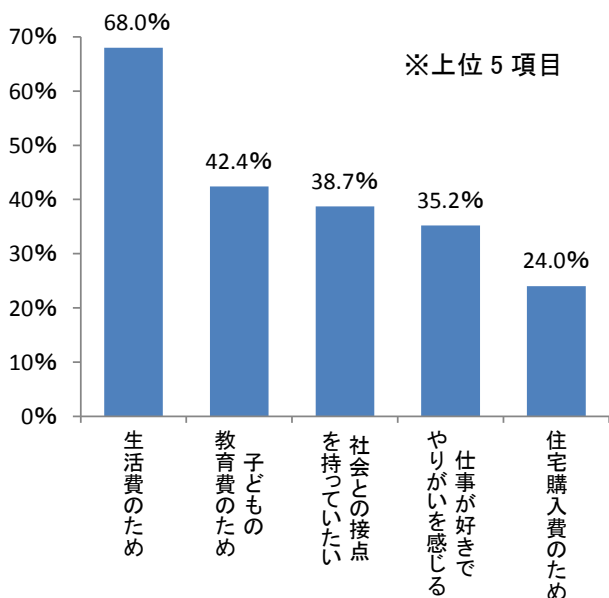


近年は、企業が仕事と家庭の両立をサポートするために、時間短縮勤務や在宅勤務、保育施設などの子育て支援制度を設けることが推進されていますが、実際にそのような制度があるかを聞いたところ、「ある」と回答した人が43.2%、「ない」と回答した人が49.6%という結果でした。子育てに理解のある企業、サポート体制の整備が進んでいる企業は、まだ多くはないようです。

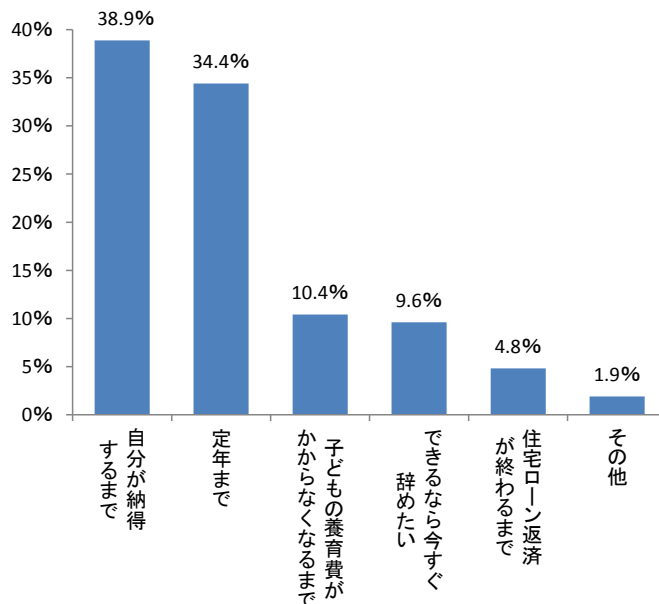
■ 働く理由は「生活費のため」がダントツ。

「自分が納得するまで」「定年まで」働きたいという人が大多数。

Q. 働く理由は何ですか？  
（対象:375名、3つまで選択可）



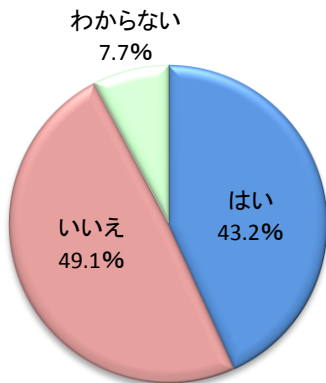
Q. いつまで働きたいですか？（対象:375名）



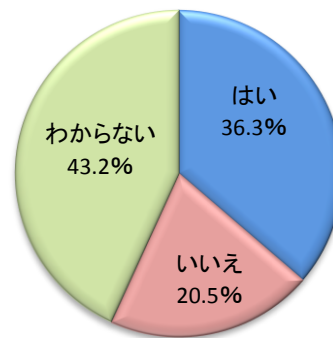
働く理由を聞いたところ、「生活費のため」(68.0%)がダントツで、2位も「子どもの教育費のため」(42.4%)と、経済的理由が上位に並びました。一方で、「社会との接点を持つていたい」「仕事が好きでやりがいを感じる」という人も3割を超えており、いつまで働きたいかという問いでも「自分が納得するまで」(38.9%)と「定年まで」(34.4%)が圧倒的に多い結果となっています。経済的な面はもちろんあるものの、働くことに対して意識の高い人が多いようです。

■ 実際に「住まい探し中」の人は4割。3人に1人は「今は買い時だと思う」。

Q. 現在、購入に向けて住まい探しを行っていますか？  
(対象:375名)



Q. 今は住宅の買い時だと思いますか？  
(対象:375名)



本調査では働く母親の中でも「いつかは住宅を購入したいと思っている」人を対象としていますが、さらに、現在購入に向けて住まい探しを行っているかを聞いたところ、43.2%の人が「はい」と回答し、4割以上が購入に向けて実際に行動を起こしていることが分かりました。また、「今は住宅の買い時だと思うか」については、36.3%の人が「はい」と回答しました。

<調査対象者情報>

◇年代

20代	15.5%
30代	69.3%
40代	15.2%

◇年収

自身 平均	296.6万円
夫 平均	473.2万円

◇住宅購入意向

一戸建て	77.3%
マンション	22.7%

◇職業

会社勤務 (一般社員)	48.0%
会社勤務 (管理職)	1.3%
公務員・教職員・非営利団体職員	13.3%
派遣社員・契約社員 (フルタイム)	10.4%
派遣社員・契約社員 (フルタイム以外)	1.9%
専門職 (弁護士・税理士等・医療関連)	10.9%
パートアルバイト (週4日、1日6時間以上)	14.1%

◇子どもを預けている施設

保育所	73.6%
実家	10.7%
幼稚園	11.7%
会社内施設	0.3%
育児休暇中	13.1%
その他	1.3%

◇現在の住居タイプ

賃貸一戸建て	10.4%
賃貸マンション	42.9%
賃貸アパート	37.6%
公営・公団住宅	8.0%
給与住宅(寮・社宅、官舎等)	1.1%

※複数回答